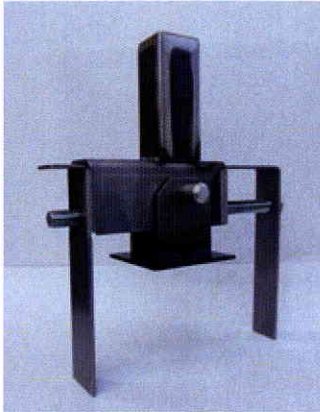


社 報



新人をよろしくお願ひします！

手摺天端金物(考案中)



手摺天端にサポートを設置する為の治具です。足がピンでぶら下がり、どんな勾配にでも設置できます。実用試験中です。(他社にて)



樋井 駿
つちいしゅん

配属:竹島部
滋賀県出身
滋賀短期大学付属
普通科卒
H6.3.30生
ものを造りあげる
仕事にやり甲斐を
感じました。



松井孝明
まついたかひろ

配属:竹島部
大阪府出身
東住吉高校
住環境系列科卒
H6.2.19生
モノづくりの心を
大切に立派な
職人になります。



山口悟史
やまぐちさとし

配属:浦谷部
大阪府出身
東住吉高校
住環境系列科卒
H5.7.16生
手先の器用さ
体力を生かしたい
と思います。

新人の皆さん、入社おめでとう！
これから社会人としてスタートを切るわけですが、最初が肝心です。3年はしんどくても、辛抱・我慢をして、建設職人としての体を手に入れることを目標にしてください。技能・技術は職人体力を得た頃には、自然と身につきます。職人への修行期間が楽であるはずがありません。この期間を乗り越えるかどうか、自身の能力です。能力は自分で伸ばしてこそ、自分の能力なのです。



当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

初心に戻って安全を考える

久しぶりに新人が入社いたします。迎える先輩の立場としましては、やはり、職場の先輩として新人のお手本にならねばなりません。

仕事に取り組む姿勢、人生への考え方、お金の使い道、休日の過ごし方など、模範を示すところはいくつもあると思います。

仕事では赤ん坊同然の新人です。すべてが初めての事ばかりで、何が危険であるかの分別もつきません。

一番に怪我をしやすい新人を、怪我・事故から守る術を教えていくのも先輩・上司の役割です。そして、初心に戻り自らの安全を再度考えてみることも大切なことです。

2012年 安全成績

■ 現場災害 H24.1.1-H24.4.9	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 2
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
■ 交通災害 H24.1.1-H24.4.9	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0